

輔仁大学日本語文学科主催

## 国際シンポジウム「文化における老い」

プログラム

2008年11月1日(土)、2日(日)

輔仁大学野声楼谷欣庁

11月1日(土)			
	時間	内容	
	09:00-09:30	受付	
	09:30-09:50	開幕式：輔仁大学学長黎建球、国際教育处处長頼振南	
		司会者	発表者/タイトル
基調講演	09:50-10:30	台湾大学 教授 徐興慶	東北大学名誉教授 中嶋隆藏：儒教、仏教、道教における「老い」の問題—漢字文化圏における「老い」の問題の再検討—
	10:30-10:50	休憩	
第一場 論文発表	10:50-11:45	興国管理 学院教授 林水福	1. 桃山学院大学 深澤徹：老いのまなざし—歴史の〈外部〉に出ること 2. 東北大学 仁平道明：上代文芸における「老い」——「老い」・古老・老翁——
	11:45-13:00	昼食	
第二場 論文発表	13:00-13:55	東北大学 教授 仁平道明	1. 藤女子大学 丸山隆司：老いと孝養—『竹取物語』をめぐって 2. 輔仁大学 頼振南：『竹取物語』における竹取翁のアイロニカルな役割
第三場 論文発表	13:55-14:50	台湾大学 教授 陳明姿	1. ソウル大学 李美淑：「鏡をうち見れば、いと憎げにはあり」—『蜻蛉日記』にみる「老い」の意識— 2. 文化大学 齋藤正志：老女の恋の物語—伊勢・うつほ・源氏における〈文化としての老い〉—
	14:50-15:10	休憩	
第四場 論文発表	15:10-16:05	桃山学院 大学教授 深澤徹	1. 輔仁大学 中村祥子：父の老い—『更級日記』における老い— 2. 慈済大学 内田康：謡曲(能)に見る「老い」の表象—「三老女」を中心に
第五場 論文発表	16:05-17:00	佐賀大学 教授 北川慶子	1. 輔仁大学 江漢聲：老人に関する文芸作品から 2. ノートルダム清心女子大学 橋本和幸：「老い」と「成熟」—新たな文化の創造—

11月2日(日)			
	時間	内容	
	08:30-09:00	受付	
		司会者	発表者/タイトル
基調講演	09:00-9:40	藤女子大 学教授 丸山隆司	韓国祥明大学 朴那美: 韓国高齢化社会における老人問題
第一場 論文発表	9:40-10:35	静宜大学 主任 邱若山	1. 淡江大学 曾秋桂: 老女が紡ぎ出す文化的社会的事象の綾織物—張文環の文学世界と宮崎駿のアニメ世界との比較から— 2. 輔仁大学 横路啓子: 二人の老人と近代化—呂赫若「風水」試論
	10:35-10:55	休憩	
第二場 論文発表	10:55-11:50	政治大学 教授 黄錦容	1. 淡江大学 彭春陽: 芥川文学における老いの境地 2. 輔仁大学 坂元さおり: 「介護」と近代文学—モブ・ノリオ「介護入門」を中心に—
	11:50-13:00	昼食	
第三場 論文発表	13:00-13:55	ノートル ダム清心 女子大学 教授 橋本和幸	1. 佐賀大学 北川慶子: 高齢期の生活変化と自立のあり方—葬送の生前契約研究から— 2. 輔仁大学 陳惠姿: 「老年のライフストーリー」の教えと学び
第四場 論文発表	13:55-14:50	韓国祥明 大学教授 朴那美	1. 政治大学 呉佩珍: 「華やぐいのちなりけり」—岡本かの子「老妓抄」にみる老い— 2. 輔仁大学 横路明夫: 「風の歌を聴け」の一側面—〈老い〉を生きる処方箋—
	14:50-15:10	休憩	
座談会	15:10-16:30	輔仁大学 准教授 黄翠娥	テーマ: 老いの時代を考える 中嶋隆藏 深澤徹 仁平道明 丸山隆司 北川慶子 橋本和幸 朴那美 李美淑
	16:30-16:40	閉幕式: 外国語学部長黄孟蘭、学科主任楊錦昌	

\* 発表時間 20 分、質疑応答 15 分。